

# 近畿高等学校英語スピーチコンテスト

# 坂本充愛さん 明石西高 2年 優勝

## 2月に全国大会出場

明石西高校2年の坂本充愛さん(17)が、近畿高等学校英語スピーチコンテストで優勝した。来年2月に東京で開かれる全国大会に向けて練習を重ねている。

(有富晴貴)

大阪府で10日開かれた近畿大会には、府県の大会を勝ち抜いた12人が参加し、5分ほどのスピーチで競った。同校生徒の優勝は初めてという。坂本さんは「県大会から原稿を少し変えたので不安だったが、つまづくことなく話せた」と振り返る。

全国大会は、一定期間の

## 「将来は翻訳家に」

海外経験などがある生徒と、ない生徒に分かれて実施される。坂本さんは小学1年まで米国で過ごしており、海外経験がある部に出場する。坂本さんによると、海外経験がある部では、発音などの英語スキルでは大きな差がつかず、スピーチの内容や聴衆に訴えかける力が求められるという。スピーチのテーマは「新しい言語を学ぶことの魅力」。生成AI(人工知能)などの翻訳ツールが充実する現代において、外国語を勉強する意義について話した。

坂本さんは「ヒロイン」

という言葉を例に話した。学ぶことでもあるとして、将来は英語を生かした仕事に就きたいという坂本さん。「翻訳家になって、映画や小説の日本語版を手がけたい」と意気込んでいる。



英語スピーチの近畿大会で優勝した坂本充愛さん  
＝明石市二見町西二見